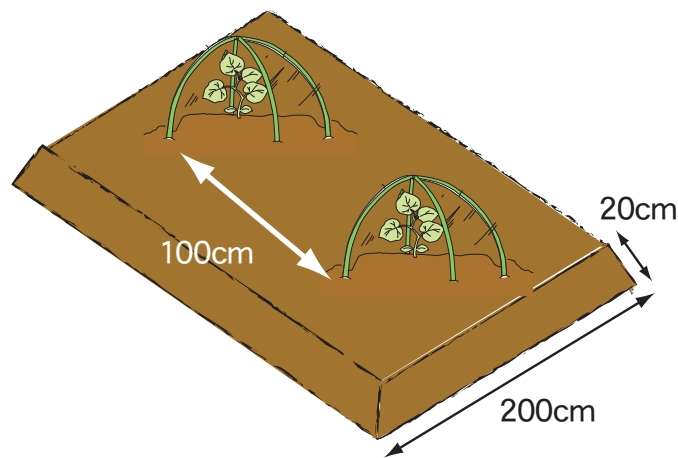


カボチャの上手な作り方

1 土作り

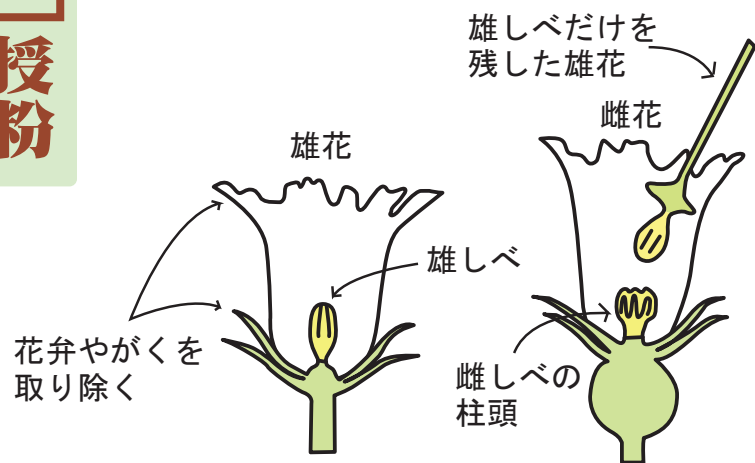
ポイント 《土作りはあらかじめ》



①定植の2週間前
堆肥と肥料を混ぜてよく耕し畝を作ります。
(堆肥 1㎡に3リットル・肥料100g)

4 授粉

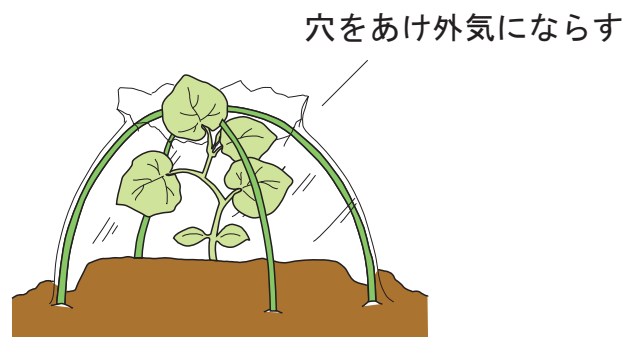
ポイント 《人工授粉は早朝が効果的》



⑤授粉します。雄花の花弁をとり、おしべの花粉をめしべの先端に付けます。結実させるのに、人工授粉が有効です。
※カボチャの雌花は1日花です。(1日しかもちません。) 咲いた日の午前が授粉作業のタイムリミットです。

2 定植

ポイント 《ビニールをかけて保湿・保温》

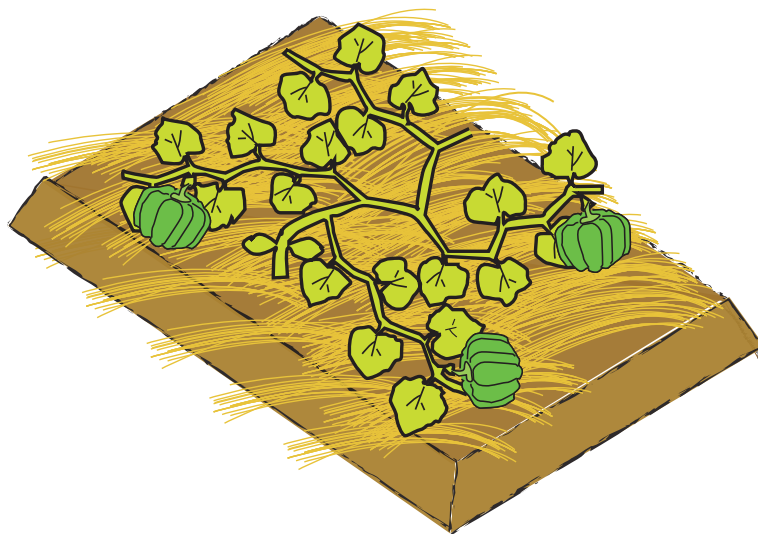


②4月中旬以降、霜の心配がなくなってからが植え時です。

③苗に、ビニールをかぶせます。苗がビニールをつかえるようになったら破って外気にならしてゆきます。

5 追肥・敷きわら

ポイント 《追肥と敷きわらを忘れずに》

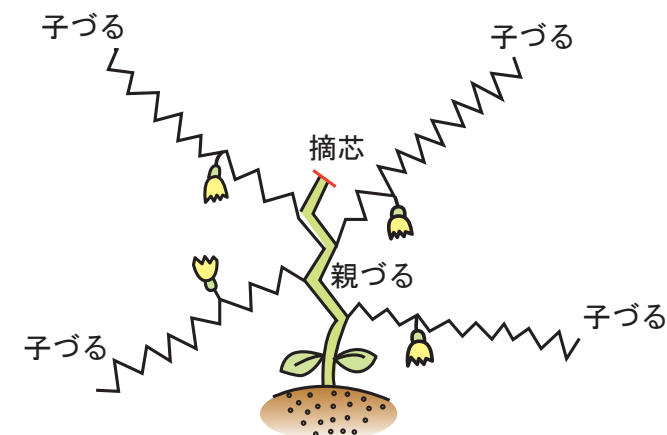


⑥追肥は、果実が卵大になったあとから収穫までに2回行ないます。

⑦つるや果実が直接土につかないように敷きわらをします。

3 整枝

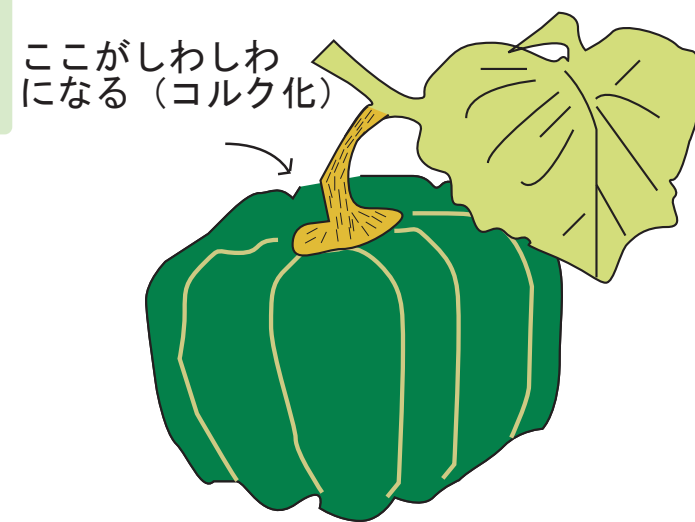
ポイント 《芯を摘んで子づるを伸ばす》



④摘芯します。本葉5~6枚出たところで親づるの芯を摘みます。2~4節から出る子づるを3~4本伸ばします。孫づるは随時除去します。

6 収穫

ポイント 《表面に白い粉がふいたら収穫》



⑧開花後(交配後)40~50日が目安です。果柄がコルク化し、全面に亀裂が入った頃収穫です。